

# 参考資料・各種様式

## ○参考資料

- 参考資料1：自主避難の目安及び避難指示等の基準
- 参考資料2：指定緊急避難場所
- 参考資料3：指定避難所
- 参考資料4：津波時の一時避難場所(津波避難ビル)
- 参考資料5：車両一時避難場所
- 参考資料6：緊急時の連絡先
- 参考資料7：市内の医療機関一覧

## ○様式集

- |                   |                  |
|-------------------|------------------|
| 様式1：建物被災状況チェックシート | 様式10：物資・食料受入簿    |
| 様式2：避難者受付簿        | 様式11：物資管理簿       |
| 様式3：避難所状況報告書      | 様式12：食料管理簿       |
| 様式4：避難者名簿         | 様式13：健康相談票       |
| 様式5：外泊届用紙         | 様式14：要配慮者名簿      |
| 様式6：取材者用受付用紙      | 様式15：ペット登録台帳     |
| 様式7：郵便物・宅配便受取簿    | 様式16：ボランティア受付簿   |
| 様式8：避難所運営記録簿      | 様式17：ボランティア活動記録簿 |
| 様式9：物資・食料要請票      | 様式18：鍵管理者リスト     |



## < 参 考 资 料 >



## 参考資料1：自主避難の目安及び避難指示等の基準

### 【自主避難の目安】

種 別		災害の態様
自主避難	災害の発生が予想されるとき、「自分の命は自分で守る」という観点から、各人が自らの判断で避難行動をとることが原則である。	① 強い揺れ又は長いゆっくりとした地震が発生し、津波の発生のおそれがあるとき
	自主防災組織等は避難場所開設の対応を開始するとともに、必要に応じて、避難支援・誘導を行う。	② 大雨等により、洪水・土砂災害の発生のおそれがあるとき

### 【避難指示等の基準】

種 別	発令基準	
高齢者等避難	<p>災害発生への恐れがあり、事態によっては、避難指示を実施する必要があると予想される場合。</p> <p>高齢者や障害者などの要配慮者は避難を開始する目安とする。</p>	<p>① 大雨警報、洪水警報、水防警報等が発表され、災害の発生や拡大が予想されるとき</p> <p>② 災害の発生への危険を感じ、事前に避難準備をすることが適切であるとき</p>
避難指示	<p>災害の危険が目前に切迫し、緊急に避難を要すると認められるとき、又は対象となる地域に災害が発生し、土地・建物等に被害が出る恐れがある場合。</p>	<p>① 津波注意報・津波警報・大津波警報が発表されたとき ※</p> <p>② 大雨警報、洪水警報、水防警報等が発表され、災害の発生や拡大が予想されるとき</p> <p>③ 七北田川、砂押川がはん濫注意水位を突破し、洪水のおそれがあるとき</p> <p>④ 集中豪雨等により、がけ崩れ、土石流、地滑り等の危険性があるとき</p> <p>⑤ 火災が発生し、拡大するおそれがあるとき</p> <p>⑥ 災害が発生し、災害の拡大が予想され、事前に避難を要すると判断されるとき</p>
緊急安全確保	<p>状況が悪化し、避難すべき時期が切迫した場合、または現に災害が発生し、その現場に残留者がいる場合。</p>	<p>① 避難指示より状況が悪化し、緊急に避難を要すると認められるとき</p> <p>② 災害が発生し、著しく危険が切迫し、緊急に避難を要すると認められるとき</p>

※ 浸水区域内にいる者に対して発令する

【防災気象情報と警戒レベルの対応について】※気象庁ホームページ R4. 10 時点

防災気象情報と警戒レベルの対応について

「[避難情報に関するガイドライン](#)」（内閣府（防災担当））では、住民は「**自らの命は自らが守る**」意識を持ち、**自らの判断**で避難行動をとるとの方針が示され、この方針に沿って自治体や気象庁等から発表される防災気象情報を用いて住民がとるべき行動を直感的に理解しやすくなるよう、5段階の警戒レベルを明記して防災情報が提供されることとなっています。

自治体から警戒レベル4 避難指示や警戒レベル3 高齢者等避難が発令された際には速やかに避難行動をとってください。一方で、多くの場合、防災気象情報は自治体が発令する避難指示等よりも先に発表されます。このため、危険な場所からの避難が必要とされる警戒レベル4 や高齢者等の避難が必要とされる警戒レベル3 に相当する防災気象情報が発表された際には、避難指示等が発令されていなくてもキキクル（危険度分布）や河川の水位情報等を用いて**自ら避難の判断**をしてください。

避難にあたっては、あらかじめ指定された避難場所へ向かうことにごかわらず、川や崖から少しでも離れた、近くの頑丈な建物の上層階に避難するなど、**自らの判断**でその時点で最善の安全確保行動をとることが重要です。

▶ [防災気象情報の役割について](#)

防災気象情報をもとにとるべき行動と、相当する警戒レベルについて

情報	とるべき行動	警戒レベル
<ul style="list-style-type: none"> <li>大雨特別警報</li> <li>氾濫発生情報</li> <li>主キクル（危険度分布）「災害切迫」（黒）</li> </ul>	<p>地元の自治体が発令レベル5 緊急安全確保を発令する判断材料となる情報です。災害が発生又は切迫していることを示す警戒レベル5 に相当します。</p> <p><b>何らかの災害がすでに発生している可能性が極めて高い状況となっています。命の危険が迫っているため直ちに身の安全を確保してください。</b></p>	警戒レベル5相当
<ul style="list-style-type: none"> <li>土砂災害警戒情報</li> <li>主キクル（危険度分布）「危険」（紫）</li> <li>氾濫危険情報</li> <li>高潮特別警報</li> <li>高潮警報</li> </ul>	<p>地元の自治体が発令レベル4 避難指示を発令する目安となる情報です。危険な場所からの避難が必要とされる警戒レベル4 に相当します。</p> <p>災害が想定されている区域等では、<b>自治体からの避難指示の発令に留意するとともに、避難指示が発令されていなくてもキキクル（危険度分布）や河川の水位情報等を用いて自ら避難の判断</b>をしてください。</p>	警戒レベル4相当
<ul style="list-style-type: none"> <li>大雨警報（土砂災害）※1</li> <li>洪水警報</li> <li>主キクル（危険度分布）「警戒」（赤）</li> <li>氾濫警戒情報</li> <li>高潮注意報（警報に切り替える可能性が高い旨に言及されているもの※2）</li> </ul>	<p>地元の自治体が発令レベル3 高齢者等避難を発令する目安となる情報です。高齢者等は危険な場所からの避難が必要とされる警戒レベル3 に相当します。</p> <p>災害が想定されている区域等では、<b>自治体からの高齢者等避難の発令に留意するとともに、高齢者等以外の方も普段の行動を見合わせ始めたり、キキクル（危険度分布）や河川の水位情報等を用いて避難の準備をしたり自ら避難の判断</b>をしたりしてください。</p>	警戒レベル3相当
<ul style="list-style-type: none"> <li>主キクル（危険度分布）「注意」（黄）</li> <li>氾濫注意情報</li> </ul>	<p>避難行動の確認が必要とされる警戒レベル2 に相当します。</p> <p>ハザードマップ等により、災害が想定されている区域や避難先、避難経路を確認してください。</p>	警戒レベル2相当
<ul style="list-style-type: none"> <li>大雨注意報</li> <li>洪水注意報</li> <li>高潮注意報（警報に切り替える可能性に言及されていないもの※2）</li> </ul>	<p>避難行動の確認が必要とされる警戒レベル2 です。</p> <p>ハザードマップ等により、災害が想定されている区域や避難先、避難経路を確認してください。</p>	警戒レベル2
<ul style="list-style-type: none"> <li>早期注意情報（警報級の可能性）</li> </ul> <p>注：大雨、高潮に関して、[高]又は[中]が予想されている場合</p>	<p>災害への心構えを高める必要があることを示す警戒レベル1 です。</p> <p><b>最新の防災気象情報等に留意するなど、災害への心構えを高めてください。</b></p>	警戒レベル1

※1 夜間～翌日早朝に大雨警報（土砂災害）に切り替える可能性が高い注意報は、高齢者等は危険な場所からの避難が必要とされる警戒レベル3 に相当します。

## 参考資料 2： 指定緊急避難場所

### ○指定緊急避難場所

番号	主な対象区	名 称	所 在 地	災害種別					市担当 現地班
				洪水	土砂	地震	火災	津波	
1	笠神全区	東豊中学校	笠神五丁目 4-1	○	○	○	○	○	笠神班
2	大代全区	多賀城東小学校	笠神五丁目 8-1	○	○	○	○	○	大代班
3	八幡全区	多賀城八幡小学校	八幡字六貫田 172	2階 以上	○	○	○	/	八幡班
4	桜木全区	多賀城中学校	鶴ヶ谷一丁目 9-1	○	○	○	○	/	桜木班
5	高崎、東田中、 東田中南、志引	高崎中学校	高崎二丁目 25-1	○	○	○	○	グラ ウンドを 除く	高崎班
6	新田中、旭ヶ 岡、留ヶ谷	文化センター	中央二丁目 27-1	○	○	○	○	○	新田中班
7	伝上山、隅田、 向山、東能ヶ 田、西能ヶ田	多賀城小学校	伝上山一丁目 1-1	○	○	○	○	○	伝上山班
8	鶴ヶ谷、丸山、 黒石崎	天真小学校	鶴ヶ谷二丁目 21-1	○	○	○	○	○	鶴ヶ谷班
9	下馬全区	総合体育館	下馬五丁目 9-3	○	○	○	○	/	下馬班
10	新田、高橋区	山王小学校	新田字北 320	○	○	○	○	○	新田班
11	山王、南宮	第二中学校	南宮字八幡 170	2階 以上	○	○	○	○	山王班
12	市川・浮島・城 南	城南小学校	城南一丁目 17-1	2階 以上	○	○	○	/	浮島班
13	新田中、旭ヶ 岡、留ヶ谷	多賀城市役所	中央二丁目 1-1	○	○	○	○	2階 以上	新田中班
14	鶴ヶ谷区 桜木全区	多賀城公園	鶴ヶ谷一丁目 6	○	○	○	○	○	鶴ヶ谷班 桜木班
15	高崎、東田中、 東田中南、志引	多賀城廃寺跡	高崎一丁目 15	○	○	○	○	○	高崎班

※指定緊急避難場所の対象区はあくまでも参考のものであり、緊急時には、居住する行政区に関係なく、迅速に避難が可能な避難先に避難する。

※大津波警報発表の場合、多賀城八幡小学校、多賀城中学校、総合体育館、城南小学校は、一時避難のための緊急避難場所としては使用しない。また、洪水、津波の場合、使用階に制限のある施設がある。

## 参考資料3： 指定避難所

### ○指定避難所

番号	主な対象区	名 称	所 在 地	災害種別		担 当 現地班
				洪水	大津波	
1	笠神地区	東豊中学校	笠神五丁目 4-1	○	○	笠神班
2	大代地区	多賀城東小学校	笠神五丁目 8-1	○	○	大代班
3	八幡全区	■多賀城八幡小学校	八幡字六貫田 172	2階 以上		八幡班
4	桜木全区	■多賀城中学校	鶴ヶ谷一丁目 9-1	○		桜木班
5	高崎、東田中、 東田中南、志引	高崎中学校	高崎二丁目 25-1	○	グラ ウンドを 除く	高崎班
6	新田中、旭ヶ岡、 留ヶ谷	市文化センター	中央二丁目 27-1	○	○	新田中班
7	伝上山、隅田、 向山、東能ヶ田、 西能ヶ田	多賀城小学校	伝上山一丁目 1-1	○	○	伝上山班
8	鶴ヶ谷、丸山、 黒石崎	天真小学校	鶴ヶ谷二丁目 21-1	○	○	鶴ヶ谷班
9	下馬全区	■総合体育館	下馬五丁目 9-3	○		下馬班
10	新田、高橋全区	山王小学校	新田字北 320	○	○	新田班
11	山王、南宮	第二中学校	南宮字八幡 170	2階 以上	○	山王班
12	市川・浮島・城 南	■城南小学校	城南一丁目 17-1	2階 以上		浮島班

※■の施設は、大津波警報発表の場合、指定避難所としては使用しない。また、多賀城八幡小学校、城南小学校及び第二中学校は、洪水時も指定避難所としては使用しない。なお、いずれの施設も一時避難のための指定緊急避難場所として使用（使用階に制限のある施設あり）する。



## 参考資料４：津波時の一時避難場所(津波避難ビル)

(令和４年１０月現在)

番号	名 称	所 在 地
1	イオン(株)多賀城店	町前四丁目 1-1
2	小野屋ホテル	大代一丁目 9-2
3	みやぎ生活協同組合大代店 ★	大代五丁目 4-30
4	カーネギー多賀城	大代一丁目 1-15
5	ユートピアレジデンス多賀城Ⅱ	明月一丁目 3-15
6	MAC多賀城コート	明月一丁目 6-47
7	ホテルキャッスルプラザ多賀城	桜木一丁目 1-60
8	宮城県貞山高等学校 ★	鶴ヶ谷一丁目 10-2
9	ザ・ビッグ多賀城鶴ヶ谷店 ★	鶴ヶ谷一丁目 3-6
10	みやぎ生活協同組合高砂店	高橋二丁目 17-3
11	共和電業	大代一丁目 9-16
12	明月ビル	明月一丁目 5-12
13	スーパー銭湯極楽湯多賀城店	町前一丁目 2-5
14	ホテルルートイン仙台港北インター	町前一丁目 1-15
15	パチンコひまわり多賀城店	町前二丁目 5-33
16	サンライズ加藤	町前二丁目 4-27
17	サンホテル多賀城「ゆ処悠々」	八幡四丁目 7-52
18	国土交通省東北地方整備局 塩釜港湾・空港整備事務所	明月一丁目 4-6
19	国土交通省東北地方整備局 東北技術事務所 ★	桜木三丁目 6-1
20	ロングライフ多賀城	高橋四丁目 9-5
21	癒志の里	八幡二丁目 24-10
22	ライフプラザ多賀城	町前三丁目 2-6
23	サンデュエル多賀城公園	桜木一丁目 2-11
24	ポリテクセンター宮城	明月二丁目 2-1
25	多賀城駅北ビル A 棟	中央二丁目 4-3
26	塩竈市立第三中学校	笠神二丁目 1-1
27	市営桜木住宅	桜木二丁目 4
28	市営新田住宅	新田字西後 8 番 1 外
29	市営鶴ヶ谷住宅	鶴ヶ谷三丁目 10
30	市営宮内住宅	宮内一丁目 2-57,58
31	多賀城駅北ビル B 棟	中央二丁目 8-1
32	ピーコムライフ桜木	桜木二丁目 2-68
33	就労支援事業所「ゆい」	栄二丁目 6-18

※★印については、大津波警報時には浸水により使用できない避難所です。また、★印以外の建物のほとんどは3階以上が避難場所となります。

## 参考資料5：車両一時避難場所

---

(令和4年10月現在)

番号	車両一時避難場所	所在地
1	文化センター	中央二丁目 27-1
2	旧市立図書館	伝上山一丁目 1-6
3	市民プール	伝上山二丁目 6-6
4	総合体育館	下馬五丁目 9-3

※災害の状況や指定避難所の開設状況等により、上記以外の場所を車両一時避難場所として開設する場合があります。

## 参考資料6：緊急時の連絡先

(令和4年10月現在)

No	電話番号	連絡先名	設置場所 等
1	110	警察	
2	119	火災・救急	
3	022-362-1934	多賀城交番	中央三丁目1-1
4	022-368-7501	南宮交番	山王前田 12-4
5	022-355-9704	多賀城消防署	八幡字一本柳 117-17
6	0180-99-2990	火災情報テレホンサービス	火災情報を案内しています
7	022-309-0228	防災情報テレホンサービス	防災行政無線が直近に放送した内容を確認できません
8	022-368-1141 FAX 368-1360 (総務部危機管理課)	多賀城市役所	中央二丁目1-1

## 参考資料7：市内の医療機関一覧

【市内の医療機関一覧】

(令和4年10月現在)

名 称	所 在 地	TEL	診 療 科 目
＜病院＞			
医療法人寶樹会仙塩 総合病院	桜木二丁目 1-1	367-4111	内科・整形外科・形成外科・リハビリテーション科・耳鼻咽喉科・泌尿器科
＜一般診療所＞			
浅井整形外科医院	鶴ヶ谷二丁目 18-1	365-1811	整形外科
石井小児科	高崎三丁目 27-27	368-8081	内科・小児科・精神科
よねち内科クリニック	高橋四丁目 14-6	389-1760	循環器科・内科・呼吸器科
今井医院	八幡二丁目 12-70	366-7337	内科・胃腸科・小児科
おおしろファミリー クリニック	大代五丁目 4-3	762-6560	内科・小児科・整形外科・皮膚科
遠藤マタニティクリ ニック	町前二丁目 2-8	361-1230	産科・麻酔科
大井耳鼻咽喉科	八幡四丁目 3-8 大井ク リニックビル 1階	366-4387	耳鼻咽喉科
大井皮膚科泌尿器科 医院	八幡四丁目 3-8 大井ク リニックビル 2階	364-1312	皮膚科・泌尿器科
おおなみ眼科クリニ ック	高橋五丁目 3-5	368-8805	眼科
おおば医院	下馬三丁目 1-28	363-0213	内科・小児科
おだかクリニック	中央一丁目 16-6	309-4970	内科・循環器科
かくたこども&アレ ルギークリニック	中央一丁目 16-8	368-7717	小児科・アレルギー科
多賀城えきまえ皮膚 科	東田中二丁目 40-32-105	385-5745	皮膚科・形成外科
笠神ハートクリニッ ク	笠神四丁目 6-16	361-8010	内科・呼吸器内科・循環器科
公益財団法人宮城厚 生協会坂総合クリニ ック	下馬二丁目 13-7	361-7011	内科・外科・呼吸器内科・呼吸器外科・消化器内科・循環器内科・小児科・心臓血管外科・皮膚科・泌尿器科・精神科・眼科・整形外科・形成外科・耳鼻咽喉科・産婦人科・肛門外科・漢方内科・糖尿病、代謝内科・神経内科・リウマチ科・緩和ケア内科・脳神経外科・遺伝子診療科
こころのクリニック みどりの風	中央三丁目 10-5	352-1580	精神科・心療内科

## 参考資料7：市内の医療機関一覧

【市内の医療機関一覧】

(令和4年10月現在)

名 称	所 在 地	TEL	診 療 科 目
コツコツクリニック 多賀城整形外科	高橋四丁目 20-5	762-8806	整形外科・リハビリテーション科・ リウマチ科
さざんか往診クリニ ック	東 田中二丁目 2-3-3B	353-6261	呼吸器科・消化器科・循環器科
さとう整形外科クリ ニック	高橋一丁目 4-13	309-3050	整形外科・リハビリテーション科
じょうなんファミリ ークリニック	城南一丁目 10-6	781-7725	内科・小児科・消化器科・外科
神経科・多賀城メン タルクリニック	八幡三丁目 6-21 我妻 不動産第5ビル2階	367-9136	精神科・心療内科・内科・神経科・ 皮膚科・眼科
関口内科胃腸科医院	八幡三丁目 5-9	362-2668	内科・胃腸内科
仙塩診療所	伝上山一丁目 5-5	362-3003	内科・胃腸科・呼吸器科・小児科・ 消化器科・循環器科
多賀城眼科	八幡二丁目 16-41	366-7439	眼科
多賀城腎・泌尿器ク リニック	桜木一丁目 1-20	364-4335	泌尿器科
東北大学東北メディ カル・メガバンク機 構地域支援多賀城セ ンター	桜木三丁目 4-1	353-9331	臨床検査科
特別養護老人ホーム 多賀城苑医務室	高橋四丁目 24-1	309-3881	内科、精神科
多賀城あかざクリニ ック	高橋二丁目 15-28	794-7201	内科・外科・皮膚科
沼崎小児科眼科クリ ニック	大代五丁目 2-5	366-8855	小児科・眼科
橋本皮膚科医院	鶴ヶ谷二丁目 20-12	364-8525	皮膚科
藤野整形外科	大代五丁目 1-1	365-5050	整形外科・リハビリテーション科
防衛省陸上自衛隊多 賀城駐屯地医務室	丸山二丁目 1-1	365-2121	内科、歯科
まえひらクリニック	高橋五丁目 3-2	389-2575	内科・呼吸器科・アレルギー科
山田憲一内科医院	山王字中山王 13-1	368-2200	内科・消化器科・糖尿病内科
山田内科医院	下馬三丁目 33-3	365-5911	内科・神経内科・呼吸器科・消化器 科・循環器科・小児科

## 参考資料7：市内の医療機関一覧

---

【市内の医療機関一覧】

(令和4年10月現在)

名 称	所 在 地	T E L	診 療 科 目
よしづみ内科・糖尿病クリニック	東田中字志引 85-1	354-0231	内科・糖尿病内科・消化器内科
多賀城みやばやしキッズクリニック	城南 1 丁目 11 番 45 号	355-5415	小児科・アレルギー科

## 参考資料7：市内の医療機関一覧

【市内の医療機関一覧】

(令和4年10月現在)

名 称	所 在 地	TEL	診 療 科 目
＜歯科診療所＞			
歯科・アイザワデンタル	下馬五丁目5-30	361-8180	歯科・小児歯科
ありま歯科医院	高橋四丁目2-1	389-1182	歯科・矯正歯科・小児歯科
おかだ歯科医院	東田中二丁目30-1	368-5904	歯科・矯正歯科・小児歯科
浮島歯科クリニック	浮島一丁目12-10	368-2201	歯科・矯正歯科・小児歯科
梅津歯科クリニック	鶴ヶ谷二丁目29-17	362-4344	歯科・小児歯科
おおのファミリー歯科	大代一丁目1-38	363-4182	歯科・小児歯科・歯科口腔外科
こう歯科クリニック	下馬二丁目8-5	362-5213	歯科・矯正歯科・小児歯科
ささき歯科クリニック	中央一丁目16-17	389-1777	歯科
城南歯科クリニック	城南一丁目19-22	389-2008	歯科・矯正歯科・小児歯科・歯科口腔外科
じん歯科医院	明月一丁目4-12	366-8461	歯科
杉山歯科医院	大代五丁目2-1	364-6478	歯科・矯正歯科・小児歯科
誠寿歯科医院	高橋二丁目19-20	368-5588	歯科・矯正歯科・小児歯科
せいの歯科医院	東田中二丁目40-32 G棟1階102	365-0099	歯科・小児歯科
多賀城駅北口歯科	中央二丁目8-11階	253-7468	歯科・小児歯科・歯科口腔外科
多賀城中央歯科医院	八幡三丁目6-12都ビル2階	366-5503	歯科・小児歯科・矯正歯科
多賀城ひまわり歯科医院	留ヶ谷一丁目18-34	355-8361	歯科
なかよしデンタルクリニック	八幡一丁目2-18	366-8241	歯科・小児歯科
成沢歯科医院	新田字後12-12	389-1015	歯科・小児歯科・歯科口腔外科
はやしデンタルクリニック	高崎二丁目15-6	794-7644	歯科・矯正歯科・小児歯科・歯科口腔外科
萩原歯科医院	町前三丁目1-17	366-6400	歯科・矯正歯科・小児歯科・歯科口腔外科
藤原歯科	伝上山二丁目31-45	366-4481	歯科・矯正歯科・小児歯科・歯科口腔外科
ホワイト歯科クリニック	伝上山四丁目8-20	367-6151	歯科・矯正歯科・小児歯科

## 参考資料7：市内の医療機関一覧

---

【市内の医療機関一覧】

(令和4年10月現在)

名 称	所 在 地	TEL	診 療 科 目
森の風歯科クリニック	高崎三丁目 11-22	309-1855	歯科・小児歯科
ラニ デンタルオフィス	中央二丁目 13-11	369-3866	歯科



<様 式 集>



# 様式1：建物被災状況チェックシート

木造建築物

- ★ 避難所を開設するに当たって、避難所となる施設の安全性を確認します。
- ★ 鉄骨造建築物については、判断が難しいので、市職員や施設管理者の到着を待ちます。
- ★ 一見して危険と判断できる場合は、市（災害対策本部等）へ連絡し、他の避難所への移動等、必要な対応を検討します。

<p><b>【手順】</b></p> <p>1. 市職員や施設管理者がいない場合は、避難者が2人以上で、危険箇所に注意しながら、このチェックシートを活用し、目視による点検を行います。</p> <p>2. 質問1から順番に点検を行い、質問1～7（建物全体・施設周辺の確認）までで、B又はCと判断された場合は、建物内に入ることとはせず、質問8以降の内部の状況については点検する必要はありません。</p> <p>3. 危険と認められる場所については、張り紙をするなど、必要な措置を行います。</p> <p>4. このチェックシートの項目に関わらず、少しでも建物の状況に不安がある場合は、市（災害対策本部等）へ連絡し、<u>応急危険度判定士による判定を待ちます。</u></p>
---

避難所名 \_\_\_\_\_

点検実施日時月日時分      月   日   時   分

点検実施者名 \_\_\_\_\_

次の質問の該当するところに○をつけてください。

建物全体・施設周辺の確認	
質問事項	該当事項
1 隣接する建物が傾き、避難所の建物に倒れこむ危険性はありますか？	A いいえ B 傾いている感じがする C 倒れ込みそうである
2 建物周辺に地すべり、がけ崩れ、地割れ、噴砂・液状化、地盤沈下などが生じたか？	A いいえ B 生じた C ひどく生じた
3 建物の基礎が壊れましたか？	A いいえ B 壊れたところがある C ひどく壊れた
4 建物が傾斜しましたか？	A いいえ B 傾斜したような感じがする C 明らかに傾斜した
5 外壁材が落下しましたか？ 又は外壁材に亀裂が生じましたか？	A いいえ B 落下している又は大きな亀裂がある C 落下している
6 屋根瓦が落下しましたか？	A いいえ B ずれた C 落下した
7 窓ガラスが割れましたか？	A いいえ B 数枚割れた、たくさん割れた (Cの回答はありません)

建物内部・ライフライン等の確認	
質問事項	該当事項
8 床が壊れましたか？	A いいえ B 少し傾いた、下がった C 大きく傾いた、下がった
9 柱が折れましたか？	A いいえ B 割れを生じたものがある C 完全に折れたものがある
10 内部の壁が壊れましたか？	A いいえ B 大きなひび割れや目透き生じた C 壁土やボードが落下した
11 建具やドアが壊れましたか？	A いいえ B 建具・ドアが動かない C 建具・ドアが壊れた
12 天井、照明器具が落下しましたか？	A いいえ B 落下しかけている C 落下した
13 その他、目についた被害を記入してください。 (例：塀が倒れた、水・ガスが漏れている、家具が倒れた、ライフラインの状況など)	

【判定基準】	A	B	C
1. 質問1～12を集計します。	個	個	個
2. 集計結果に応じて、必要な対応をとる。			
<ul style="list-style-type: none"> <li>● Cの答えが一つでもある場合は、『危険』です。 施設内へは立ち入らず、市（災害対策本部等）に報告し、必要な対応について協議します。</li> <li>● Bの答えが一つでもある場合は、『要注意』です。 施設内へは立ち入らず、市（災害対策本部等）に報告し、専門家による応急的な補強等を要請するなど、必要な措置を講じます。</li> <li>● Aのみの場合は、『使用可』です。 施設内に入り、危険箇所への措置を十分に行った上で、避難所開設の準備を行います。</li> </ul>			

※余震等で被害が進んだと思われる場合は、再度チェックシートで被災状況を点検してください。  
※このチェックシートによる判断は、あくまで臨時的なものであり、市（災害対策本部等）へ連絡し、できるだけ応急危険度判定士による判定を受けてください。

# 様式1：建物被災状況チェックシート **コンクリート造等建築物**

(コンクリートブロック造、レンガ造等にも使用できます)

- ★ 避難所を開設するに当たって、避難所となる施設の安全性を確認します。
- ★ 鉄骨造建築物については、判断が難しいので、市職員や施設管理者の到着を待ちます。
- ★ 一見して危険と判断できる場合は、市(災害対策本部等)へ連絡し、他の避難所への移動等、必要な対応を検討します。

## 【手順】

1. 市職員や施設管理者がいない場合は、避難者が2人以上で、危険箇所に注意しながら、このチェックシートを活用し、目視による点検を行います。
2. 質問1から順番に点検を行い、質問1～6(建物全体・施設周辺の確認)までで、B又はCと判断された場合は、建物内に入ることせず、質問7以降の内部の状況については点検する必要はありません。
3. 危険と認められる場所については、張り紙をするなど、必要な措置を行います。
4. このチェックシートの項目に関わらず、少しでも建物の状況に不安がある場合は、市(災害対策本部等)へ連絡し、応急危険度判定士による判定を待ちます。

避難所名 \_\_\_\_\_

点検実施日時月日時分 \_\_\_\_\_ 月 日 時 分

点検実施者名 \_\_\_\_\_

次の質問の該当するところに○をつけてください。

建物全体・施設周辺の確認	
質問事項	該当事項
1 隣接する建物が傾き、避難所の建物に倒れこむ危険性はありますか？	A いいえ B 傾いている感じがする C 倒れ込みそうである
2 建物周辺に地すべり、がけ崩れ、地割れ、噴砂・液状化、地盤沈下などが生じたか？	A いいえ B 生じた C ひどく生じた
3 建物が沈下しましたか？ あるいは、建物の周囲の地面が沈下しましたか？	A いいえ B 生じた C ひどく生じた
4 建物が傾斜しましたか？	A いいえ B 傾斜したような感じがする C 明らかに傾斜した
5 外壁の柱や壁にひび割れはありますか？	A いいえ B 比較的大きなひび割れがはいっている C 大きなひび割れが多数あり、鉄筋が見える
6 外壁タイル・モルタルなどが落下しましたか？	A いいえ B 落下しかけている、落下している (Cの回答はありません)

建物内部・ライフライン等の確認	
質問事項	該当事項
7 床が壊れましたか？	A いいえ B 少し傾いている、下がっている C 大きく傾斜している、下がっている
8 内部のコンクリートの柱、壁にひび割れがありますか？	A ない又は髪の毛程度のひび割れがある B 比較的大きなひび割れが入っている C 大きなひび割れが多数あり、鉄筋が見える
9 建具やドアが壊れましたか？	A いいえ B 建具・ドアが動かない C 建具・ドアが壊れた
10 天井、照明器具が落下しましたか？	A いいえ B 落下しかけている C 落下した
11 その他、目についた被害を記入してください。 (例：塀が倒れた、水・ガスが漏れている、家具が倒れた、ライフラインの状況など)	

【判定基準】 1. 質問1～10を集計します。	A	B	C
	個	個	個
2. 集計結果に応じて、必要な対応をとる。			
<ul style="list-style-type: none"> <li>● Cの答えが一つでもある場合は、『危険』です。 施設内へは立ち入らず、市（災害対策本部等）に報告し、必要な対応について協議します。</li> <li>● Bの答えが一つでもある場合は、『要注意』です。 施設内へは立ち入らず、市（災害対策本部等）に報告し、専門家による応急的な補強等を要請するなど、必要な措置を講じます。</li> <li>● Aのみの場合は、『使用可』です。 施設内に入り、危険箇所への措置を十分に行った上で、避難所開設の準備を行います。</li> </ul>			

※余震等で被害が進んだと思われる場合は、再度チェックシートで被災状況を点検してください。  
※このチェックシートによる判断は、あくまで臨時的なものであり、市（災害対策本部等）へ連絡し、できるだけ応急危険度判定士による判定を受けてください。

## 様式2：避難者受付簿

---

避難所名 \_\_\_\_\_

### ■ 避難者受付簿 ■

番号	入所日	氏名	備考
1			
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			
11			
12			
13			
14			
15			
16			
17			
18			
19			
20			

# 様式3：避難所状況報告書

## 避難所状況報告書（第 報）

※ 避難所を開設した際には、この様式で災害対策本部へ報告します。  
第1報においては、分かるものだけの報告でかまいません。

避難所名	
開設日時	月 日 時 分
避難種別	高齢者等避難 ・ 避難指示 ・ 自主避難

【災害対策本部報告先】 FAX \_\_\_\_\_ TEL \_\_\_\_\_  
【 // 受信者名】 \_\_\_\_\_

報告日時	月 日 時 分	報告者名	
避難所 受信手段	FAX番号 _____ ・ 電話番号 _____ ・ 伝令 _____ ・ その他 ( _____ )		
避難人数	約 _____ 人	避難世帯数	約 _____ 世帯
周 辺 の 状 況	建物安全確認	未実施 ・ 安全 ・ 要注意 ・ 危険	
	人命救助	不要 ・ 必要 (約 _____ 人) ・ 不明	
	延焼	なし ・ 延焼中 (約 _____ 件) ・ 大火の危険	
	土砂崩れ	未発見 ・ あり ・ 警戒中	
	ライフライン	断水 ・ 停電 ・ ガス停止 ・ 電話不通	
	道路状況	通行可 ・ 渋滞 ・ 片側通行 ・ 通行不可	
	建物倒壊	ほとんどなし ・ あり (約 _____ 件) ・ 不明	
緊急を要する事項 (具体的に個条書き)			
参集した避難所担当職員			
参集した施設管理者・コミュニティ・自治会・町内会等			



# 様式4：避難者名簿

## 避難者名簿

避難所

入所年月日	年 月 日			居住区	
ふりがな 世帯主氏名	性 別	男・女	家屋の 被害 状況	居住の可否（可・否）	
	年 齢	歳		全壊・半壊・一部損壊	
	避難確認			断水・停電・ガス停止・電話不通	
資格・特技	所属自治会				
住 所	車		車種	ナンバー	
	ペット		有（種類） 無		
電話番号	携帯番号				
緊急連絡先 ※必ず記入し てください	氏 名				
	住 所				
	電話番号				
家 族 構 成	氏 名	続 柄	性 別	資格・特技等	避難確認
避難者名簿の掲示・公開 ※1 同意する ・同意しない					
その他、特に申告する必要があること（負債、疾病の状況や特別な配慮が必要であるなど）					

退所状況					
退所年月日	年 月 日				
退 所 後 連 絡 先	住 所				
	電話番号		携帯番号		
	備 考				

※1 避難者名簿の掲示・公開に同意されない場合でも、親類縁者の方からの個別の安否確認の問い合わせに応じる場合があります。

※2 内容に変更がある場合は、速やかに総務班に申し出て、修正してください。

## 様式5：外泊届用紙

### 外泊届用紙

氏名		居住区
外泊先	(住所)	(電話番号)
外泊期間	年 月 日 ~ 年 月 日	
同行者		
	計 名	
緊急連絡先	(電話番号)	

※ 外泊時は必ずこの用紙に記入し、居住区の区長（リーダー）に渡してください。

## 様式6：取材者受付用紙

### 取材者受付用紙

受付日時 年 月 日 ( ) 時 分		退所日時 年 月 日 ( ) 時 分	
代表者	氏 名		
	所 属		
	連絡先 (住所・電話番号)		
同行者	氏 名		所 属
取材目的	※オンエア、記事掲載などの予定日： 年 月 日 ( )		
避難所側付添者			
特記事項			
(名刺添付場所)			

※ お帰りの際にも必ず受付へお寄りください。

# 様式7：郵便物・宅配便受取簿

## 郵便物・宅配便受取簿

No. \_\_\_\_\_

避難所名 \_\_\_\_\_

	受付月日	宛名	居住班	郵便物等の種類	受取月日	受取人
1	月 日			葉書・封書・小包・その他 ( )	月 日	
2	月 日			葉書・封書・小包・その他 ( )	月 日	
3	月 日			葉書・封書・小包・その他 ( )	月 日	
4	月 日			葉書・封書・小包・その他 ( )	月 日	
5	月 日			葉書・封書・小包・その他 ( )	月 日	
6	月 日			葉書・封書・小包・その他 ( )	月 日	
7	月 日			葉書・封書・小包・その他 ( )	月 日	
8	月 日			葉書・封書・小包・その他 ( )	月 日	
9	月 日			葉書・封書・小包・その他 ( )	月 日	
10	月 日			葉書・封書・小包・その他 ( )	月 日	
11	月 日			葉書・封書・小包・その他 ( )	月 日	
12	月 日			葉書・封書・小包・その他 ( )	月 日	
13	月 日			葉書・封書・小包・その他 ( )	月 日	
14	月 日			葉書・封書・小包・その他 ( )	月 日	
15	月 日			葉書・封書・小包・その他 ( )	月 日	

※1 総務班の担当者は、「受付月日」～「郵便物等の種類」欄に記入します。

※2 受取は、原則として居住地区組織ごとに代表者が取りにくることとし、受取の際は、代表者に「受取月日」と「受取人」欄に記入してもらいます。

※3 本人に直接渡す必要がある郵便物等の場合は、総務班の担当者は受け取りに来た代表者にその旨を伝え、本人に受け取りに来てもらい、「受取日」と「受取人」欄に記入します。

# 様式8：避難所運営記録簿

## 避難所運営記録簿

避難所名

年 月 日 ( ) 天気：		記入者：
避難者数	新規入所者数	退所者数
世帯 ( 人)	世帯 ( 人)	世帯 ( 人)
避難所運営本部会議内容		
	連絡事項	
総務班		
情報広報班		
施設管理班		
食料・物資班		
救護・衛生班		
ボランティア班		
【会議での検討事項】		
【行政からの伝達事項】		
【避難所内の主な出来事】		

# 様式9：物資・食料要請票

## 物資・食料要請票

No. \_\_\_\_\_

依頼日時	月 日 時 分
避難所名	
住 所	
担当者名	(避難所担当職員・施設職員・自治会等)
連絡先	TEL : _____ FAX : _____

避難所記入欄				市（災害対策本部等）記入欄	
分類	品目	依頼数	備考	配送数	処理時刻・対応業者等
物資					
食料品・飲料					

出荷日時	月 日 時 分
配達者名 TEL (FAX)	
配達日時	月 日 時 分

避難所 受領者 サイン	
-------------------	--



# 様式 1 1 : 物資管理簿

## 物資管理簿

(日付)

品 名			保管場所	/	/	/	/	/	/
衣料品	男性衣類	上着							
		ズボン							
		下着							
		靴下							
		パジャマ							
	女性衣類	上着							
		ズボン、スカート							
		下着							
		靴下、ストッキング							
		パジャマ							
	子ども衣類	上着							
		ズボン、スカート							
		下着							
		靴下							
		パジャマ							
		ベビー服							
	その他	大人用靴							
		子供用靴							
スリッパ									
生活用品	生活用品								
	大人用おむつ								
	乳児用おむつ								
	ティッシュペーパー								
	トイレットペーパー								
	シャンプー・リンス								
	石鹸								
	洗剤								
	歯ブラシ								
	歯磨き粉								
	台所用品	鍋・フライパン							
包丁									
皿									
箸・スプーン・フォーク									





# 様式13：健康相談票

## 健康相談票

※ 太枠内をご記入ください。

初回・( ) 回 No. \_\_\_\_\_

住所 (電話番号 )		避難場所																																									
氏名等	男・女	M・T・S・H 年 月 日 ( 歳)	相談日 平成 年 月 日																																								
	情報源 ・本人 ・本人以外⇒本人との関係 ( ) ⇒連絡先 ( )		家族について (連絡先等を記載)																																								
既往歴	現病歴治療状況		病名 医療機関名 主治医 現在の服薬状況 (中断・継続) 薬品名 ( )																																								
	自覚症状 (あてはまるものに○)		被災状況																																								
<ul style="list-style-type: none"> <li>頭痛</li> <li>不眠</li> <li>倦怠感</li> <li>吐き気</li> <li>めまい</li> <li>動悸・息切れ</li> <li>肩こり</li> <li>関節痛・腰痛</li> <li>目の症状</li> <li>咽頭の症状</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>咳</li> <li>痰</li> <li>便の性状</li> <li>食欲</li> <li>体重減少</li> <li>精神運動減退</li> <li>空虚感</li> <li>不満足</li> <li>歯痛</li> <li>食事困難</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>決断力低下</li> <li>焦燥感</li> <li>ゆううつ</li> <li>朝方ゆううつ</li> <li>精神運動興奮</li> <li>希望喪失</li> <li>悲哀感</li> </ul>																																								
<table border="1"> <tr> <td rowspan="3">日常生活の状況</td> <td>食事</td> <td>移動</td> <td>着脱</td> <td>排泄</td> <td>意思疎通</td> <td>保清・入浴</td> <td rowspan="3">その他 認知症等の症状 有・無</td> </tr> <tr> <td>もあてにはまる</td> <td>自立</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>一部介助</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>備考 (必要器具など)</td> <td>全介助</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>		日常生活の状況	食事	移動	着脱	排泄	意思疎通	保清・入浴	その他 認知症等の症状 有・無	もあてにはまる	自立					○	一部介助					備考 (必要器具など)	全介助							<table border="1"> <tr> <td>被 災 状 況</td> <td>全壊</td> <td>半壊</td> <td>なし</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td colspan="3">( )</td> </tr> <tr> <td>家族状況 (同居している家族、避難先など)</td> <td colspan="3"></td> </tr> </table>		被 災 状 況	全壊	半壊	なし	その他	( )			家族状況 (同居している家族、避難先など)			
日常生活の状況	食事		移動	着脱	排泄	意思疎通	保清・入浴	その他 認知症等の症状 有・無																																			
	もあてにはまる		自立																																								
	○	一部介助																																									
備考 (必要器具など)	全介助																																										
被 災 状 況	全壊	半壊	なし																																								
その他	( )																																										
家族状況 (同居している家族、避難先など)																																											
指導内容																																											
今後の計画 (解決・継続)																																											
相談区分	<ul style="list-style-type: none"> <li>乳幼児</li> <li>妊産婦</li> <li>生活習慣病</li> <li>難病</li> <li>ねたきり</li> <li>その他 ( )</li> </ul>																																										

記録者 ( )

## 様式14：要配慮者名簿

### 要配慮者名簿

作成年月日		年 月 日		要配慮の内容	具体的ニーズ	対 応
No	氏 名	性 別	年 齢			
1						
2						
3						
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						
11						
12						
13						
14						
15						

## 様式15：ペット登録台帳

### ペット登録台帳

No	入所日	退所日	飼育者氏名 (住所・連絡先)	ペットの 名前	性別	特 徴 (種類・体格・毛色)	犬の登録 狂犬病の予防注射
1							登録(有・無) 注射(有・無)
2							登録(有・無) 注射(有・無)
3							登録(有・無) 注射(有・無)
4							登録(有・無) 注射(有・無)
5							登録(有・無) 注射(有・無)
6							登録(有・無) 注射(有・無)
7							登録(有・無) 注射(有・無)
8							登録(有・無) 注射(有・無)
9							登録(有・無) 注射(有・無)
10							登録(有・無) 注射(有・無)
11							登録(有・無) 注射(有・無)
12							登録(有・無) 注射(有・無)
13							登録(有・無) 注射(有・無)
14							登録(有・無) 注射(有・無)
15							登録(有・無) 注射(有・無)

# 様式16：ボランティア受付簿

## 避難所ボランティア受付簿

No. \_\_\_\_\_

避難所名 \_\_\_\_\_

No	氏名・住所・電話	性別	職業	ボランティア経験の有無とその内容	
1	氏名： 住所： 電話：	<input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女 歳		<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	(活動内容)
2	氏名： 住所： 電話：	<input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女 歳		<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	(活動内容)
3	氏名： 住所： 電話：	<input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女 歳		<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	(活動内容)
4	氏名： 住所： 電話：	<input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女 歳		<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	(活動内容)
5	氏名： 住所： 電話：	<input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女 歳		<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	(活動内容)
6	氏名： 住所： 電話：	<input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女 歳		<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	(活動内容)
7	氏名： 住所： 電話：	<input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女 歳		<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	(活動内容)
8	氏名： 住所： 電話：	<input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女 歳		<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	(活動内容)
9	氏名： 住所： 電話：	<input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女 歳		<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	(活動内容)
10	氏名： 住所： 電話：	<input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女 歳		<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	(活動内容)

※ ボランティア活動時の注意事項等をよくお読みください。

# 様式17：ボランティア活動記録簿

## ボランティア活動記録簿

受付年月日	年 月 日
整理番号	
記録担当者	

	この避難所 での活動回数	初回・ 回目
ふりがな 氏 名 団 体 名	性別	職 業： 活動人数：男性 名 女性 名
住 所	〒 電 話： ( 方)	
緊急時 連絡先	氏 名 電 話： 携 帯：	
活動内容		
活動期間 活動時間	月 日 ( ) から 月 日 ( ) (予定) 時 分 から 時 分 まで	
ボランティア保険加入の有無	有 ・ 無	

※1 ここで知り得た個人情報は、目的のため以外は使用しません。

※2 団体に登録する場合は、代表者氏名を記入し、団体の構成員については、各団体の代表者が必ず把握してください。

活動終了日	年 月 日
-------	-------

